

音楽は対話

What is YICMA? ワークショップに参加してみよう!

Vol. 1 **5/23** **土** 18:30



ゲストに名門ジュリアード音楽院博士課程から
チェリスト 有座エレナさんをお迎えして

Vol. 2 **5/31** **日** 17:45

フィリアホール リハーサル室

音楽が生まれる瞬間に立ち会う 特別公開ワークショップ

聴講 3,000円/学生 1,500円

演奏参加 6,000円

演奏に参加を希望するピアノ、ヴァイオリン、チェロ、
オーボエ奏者を募集します。
info@yicma.orgにご連絡ください。



有座エレナ (Vc) 5/31



松本絃佳 (Vn)
5/23,5/31



梯 剛之 (Pf) 5/23



プログラム

モーツァルト作曲オーボエ四重奏曲 K.370 第1楽章(5/23)

ブラームス作曲ピアノ三重奏曲第1番 第1楽章(5/23,5/31)

ラヴェル作曲ヴァイオリンとチェロの為のソナタ (5/31)

トークセッション

5/31

アメリカの音楽院の室内楽教育
日米欧の音楽教育について 他



チケット申し込み: YICMA

YICMA

YOKOHAMA
INTERNATIONAL
CHAMBER MUSIC
ACADEMY



ticket.info.222@gmail.com



佐藤優輝 (Pf)

5/23, 5/31

主催: Yokohama International Chamber Music Academy

共催: あおば音楽あそびの会

この事業は赤い羽根共同募金を財源として行われています。



堀子孝英 (Ob) 5/23

Profile

有座エレナ (チェロ)



チェリスト、有座エレナは、卓越した創造性と社会への深いコミットメントを兼ね備えた、次世代を担う注目のアーティストとして急速に存在感を高めている。2025年には、The Juilliard School より招聘を受け、Alice Tully Hall にて、ジュリアード・オーケストラとの共演による R.シュトラウス《ドン・キホーテ》のソリストを務めた。これまでに、Yo-Yo Ma の「Music Art Life」プロジェクトや、NPR の「From the Top」にも出演。さらに、Marin Alsop、Itzhak Perlman、Michael Tilson Thomas、Vivian Weilerstein をはじめとする世界的音楽家たちと共演を重ねているほか、ブレンターノ弦楽四重奏団およびカサット弦楽四重奏団のメンバーとも共演。加えて、Marlboro Music Festival、Norfolk Chamber Music Festival、Ravinia Festival、Taos School of Music など、名高い音楽祭にも出演している。また、音楽を通じた社会貢献活動にも情熱を注いでおり、国際的な支援のためのチャリティーコンサートを企画・開催するほか、Project: Music Heals Us を通じて病院や矯正施設での演奏活動も積極的に行っている。C.V.スター博士フェロシップ受賞者。2025~2027年シーズンには、Carnegie Hall を拠点とする教育・アントレプレナーシップ・フェロシップ「Ensemble Connect」のチェリストを務める。現在はジュリアード音楽院にて、Astrid Schween のティーチング・アシスタントを務める傍ら、同音楽院アーティスト・ディプロマ課程を修了。また、コロンビア大学との提携プログラム「Columbia-Juilliard Exchange Program」ではコンピューターサイエンスも学んだ。これまでに、Joel Krosnick、Ronald Leonard、Sieun Lin、Astrid Schween、Eric Sung に師事している。また、石川ミュージックアカデミー、トナムミュージックセミナーにも参加、毛利伯郎氏に師事した。詳しくは <https://elenaariza.com> まで。

梯 剛之 (ピアノ)

小児がんにより生後1か月で失明。小学校卒業と同時にウィーン国立音楽大学準備科に入学。エリザベート・ドヴォラック=ヴァイスハール教授に師事。ロン=ティボー国際コンクール第2位及びSACEM賞受賞、ショパン国際コンクール・ワルシャワ市長賞、出光音楽賞、他受賞多数。ソリストとして仏国立ロワール管弦楽団、NHK交響楽団、他共演多数。「子どもに伝えるクラシック制作委員会」を設立。約7年間をかけてウィーンの生んだモーツァルト、ベートーヴェン、シューベルトの作品の弾き語りをDVDにし、文科大臣の推薦を得て日本全国の小学校、特別支援学校約2万3千校、海外の日本人学校・補習校約300校に無償配布。現在も継続し各地の小中学校の訪問演奏を行っている。計24枚のCDをリリース。「レコード芸術」誌で特選盤・準特選盤に選出されている。YICMA講師。

堀子孝英 (オーボエ)

武蔵野音楽大学及び同大学院修士課程修了。平成14年度武蔵野音楽大学福井直秋記念奨学生。2013年よりインド交響楽団オーボエ・イングリッシュホルン契約団員として、オマーン・アラブ首長国連邦・スイスへのツアーを含む7シーズン、39公演に出演。第6回能代オペラ音楽祭首席。木管五重奏団「Ensemble AQUA」団員。船橋オーボエ教室、船橋オーボエリード工房代表、市民オーケストラ団体「東京セラフィックオーケストラ」管楽器トレーナー、東洋英和女学院大学指揮者。YICMA講師。

松本紘佳 (ヴァイオリン)

13歳でハンガリーでリスト室内合奏団と共演デビュー。全日本学生音楽コンクール東京大会及び全国大会第1位、2025年アメリカ・クリーブランドコンチェルトコンクール優勝ほか受賞多数。文化庁海外研修員として高校在学中に渡欧。ウィーン市音楽芸術大学及び同大学院を最優秀修了。その後、慶應義塾大学、クリーブランド音楽院修了。2026-2027シーズンは東京・王子ホールにてリサイタルシリーズを開催。STARQUARTET第1ヴァイオリン奏者。ベートーヴェン弦楽四重奏団全曲演奏会が6月にスタートする。YICMAゲストアーティスト。詳しくは <https://www.hirokamatsumoto.com> まで。

長南牧人 (チェロ)

神奈川フィルハーモニー管弦楽団フォアシュピラー及び琉球フィルハーモニック客演首席。東京音大付属高校、フランス・エコール・ノルマル音楽院、東京藝術大学出身。13歳でナショナル・ミュージックキャンプに参加し、ジュニア・フィルで研鑽を積む。東京都出身、高校卒業後に渡仏。ソロ、室内楽、放送録音など多方面で活躍し、特に室内楽奏者として国内外で高い評価を得ている。YICMA講師。

佐藤優輝 (ピアノ)

3歳よりピアノを始める。2016年PTNAピアノコンペティションF級全国決勝大会入選。2018年PTNAピアノコンペティショングランミュージックYカテゴリー第1位。Danubia Talents 3rd 'Wiener Klassiker' International Online Music Competition Piano Cカテゴリー第2位。第16回ベートン音楽コンクール自由曲コース大学・院生Bの部第2位。慶應義塾大学大学院卒業。現在はIT企業でエンジニアとして勤務。YICMA第2期、第3期生。